学校経営全体構想（グランドデザイン）

学校経営の基盤

- 日本国憲法
- 教育基本法　・学校教育法
- 小学校学習指導要領
- くまもと新時代教育大綱
- 熊本県教育振興基本計画
- 県教育庁各課取組の方向
- 阿蘇教育事務所取組の方向
- 南小国町教育是
- 南小国町教育大綱
- きよらの郷の教育　等

南小国町の未来の創り手を育成する教育の推進

きよら学の推進８

校訓

ゆたかに　かしこく　たくましく

学校教育目標

地域とともに歩む「夢」いっぱい「自信」いっぱいの学校

みんなわくわく！学校わくわく！ふるさとわくわく！

喜んで登校！　**満足して下校！**

コンセプト：わくわくが次々にうまれる学校

実態や願い等

- 学校の実態
- 児童の実態
- 地域の実態
- 児童、保護者の願い
- 地域の願い
- 教職員の願い
- 学校や地域の伝統、経緯

きよら授業の改善８

学校経営の方針

こんな学校に

- 安全で安心な学校
- 温かく楽しい学校
- 学ぶ楽しさが実感できわくわくする学校
- 地域とともにつくる学校
- 全教職員のチーム力でつくる学校

こんな子どもに（めざす児童像）

◯ 心豊かで、思いやりのある子ども（ゆたかに）
◯ 自ら考え、進んで学び、学ぶ楽しさを実感する子ども（かしこく）
◯ 心身ともに健康で、たくましい子ども（たくましく）
◯ 地域を想い、社会の中で自分の力を発揮できる子ども

【南小国町の未来の創り手を育成するための資質・能力】
『４Ｃ』 Communication　Collaboration　Creativity　Critical Thinking

こんな教職員に

- すべての子どもを大切にし誰一人取り残さない教職員
- 五社連携による実践ができる教職員
- 「人間性」「教育的愛情」「専門性」「個性」を兼ね備えた教職員

こんな家庭・地域に（めざす家庭・地域像）

笑顔と元気がいっぱいの家庭・地域　安心して生活できる家庭・地域　子どもの夢実現を支える家庭・地域

重点的に育成をめざす資質・能力

ゆたかに 心豊かで、思いやりのある子ども	かしこく 自ら考え、進んで学び、学ぶ楽しさを実感する子ども	たくましく 心身ともに健康で、たくましい子ども	地域とともに歩む学校 地域を想い、社会の中で自分の力を発揮できる子ども
○自他の生命や生き方を尊重する態度 ○相手の考えに共感したり、多様な考えを理解する力 ○差別やいじめを見抜く感性 ○自立した生活を実践する力 ○道徳的知識と実践スキル	○学ぶ楽しさを実感する感性 ○自主的・主体的に学ぶ力 ○協働的に学ぶ力 ○自分で計画を立てて学ぶ力 ○自分で判断できる力 ○発信する力 ○基礎的・基本的な知識・技能	○健康的な生活習慣を自らつくり，管理・改善する意欲・態度 ○危険や危機の認識と回避能力 ○夢を持ち、新たなことに挑戦する意欲・態度 ○忍耐強く最後まで成し遂げる力 ○気持ちを伝える力・相談する力	○地域のよさを認識する感性 ○地域を誇りに思う気持ち ○社会に参画する意識・意欲 ○社会におけるルールを認識する力 ○適切なコミュニケーションをはじめとする非認知能力

本年度の努力・実践事項

1　人権教育の積極的な推進 2　命を大切にする豊かな心の育成 3　規範意識の高揚 4　環境教育の充実 5　道徳教育の充実	1　子どもを学びの主体とした授業づくり 2　好き・わかる授業への指導方法の工夫・改善 3　インクルーシブ教育の充実 4　自主的・計画的な家庭学習の推進 6　読書活動の充実	1　安全教育・防災教育の徹底 2　体力の向上 3　健康教育・保健指導の充実 4　基本的生活習慣の育成 5　食育の推進	1　地域学校協働活動の活性化 2　体験活動の充実 3　コミュニティ・スクールのさらなる推進 4　保・小・中連携の充実 5　地域貢献の充実
数値目標 ☆　周りの歩とから大切にされていると感じる児童の割合８０％以上 ☆　学校が楽しいと思う児童の割合９０％	数値目標 ☆　学習リーダーとして自分たちで授業を進めることができると意識する児童８５％以上 ☆　一人１００冊以上読破率８５％以上かつ全校児童で年間５０００冊以上達成	数値目標 ☆　生活リズムチェックカードを毎月１回実施することで生活リズムの確立を図る ☆　毎週水曜日の昼休みは、全校遊びを実施する	数値目標 ☆ 月に１回のペースで中原保育園への出前講座を実施する ☆　各地区でのボランティア活動実施率１００％で地域貢献活動を充実させる

【３つの『する』の定着（生活力育成の基盤）】

「あいさつする」　「なかよくする」　「かんしゃする」

【南小国町小中学生『目指す生活力』】

１年生「鉛筆や箸の持ち方」２年生「自分で上靴洗い」３年生「体育服やエプロンたたみ」
４年生「家庭のゴミ出し」　５年生「自分で起きる」　６年生「ご飯と味噌汁作り」

〈研究主題〉**「４Ｃとともに自分たちでつくるわくわく授業授業」**
～ガイド学習からリーダー学習を実現するために～

◯働き方改革　◯人材（財）育成　◯授業力向上　◯学校・学級づくり